



**INTERNATIONAL
KARUIZAWA**

TENNIS TOURNAMENT
sponsored by **Porsche**

**Porsche Karuizawa Futures 2017
Tournament Report**



《大会要項》

- 大会名称：軽井沢国際テニストーナメント(フューチャーズ)
- 大会略称：ポルシェ 軽井沢フューチャーズ2017
- 公認：国際テニス連盟(ITF)・公益財団法人 日本テニス協会(JTA)
- 主催：一般社団法人 軽井沢テニス協会
- 特別後援：一般財団法人 軽井沢会
- 後援：軽井沢町・長野県テニス協会・一般財団法人 軽井沢南原文化会
- 特別協賛：ポルシェジャパン株式会社
- 日程：予選/2017年5月27日(土) 5月28日(日) シングルス32名(本戦には8名出場)
本戦/2017年5月29日(月)～6月4日(日) シングルス 32名、ダブルス 16組
- 会場：一般財団法人 軽井沢会テニスコート
〒389-0102 長野県北佐久郡軽井沢町大字軽井沢736番地1 電話 0267-42-2680
- 賞金総額：US\$ 25,000
- コートサーフェス：クレー
- 試合球：バボラ・フレンチオープン オールコート
- 試合方法：トーナメント方式(ベストオブ3セットマッチ6ゲームオール後タイブレーク)
ダブルスはノーアドバンテージ、セットオール後10ポイントマッチタイブレーク採用

《大会役員》

名誉会長 盛田正明
会長 横澤規佐良
副会長 諸戸清郎
顧問 猪熊研二 金子義明 黒川光博
役員 荒川忠秀 石川誠一 太田和彦 岡橋輝和 小副川俊朗 木村友二郎
近藤勇樹 坂倉竹之助 笹沼泰助 高津良英 田口恵一 坪川宣隆
服部真二 原田公敬 堀場雅彦 松平永治 吉井 栄

(五十音順)

《大会運営委員》

トーナメントディレクター	太田和彦	オフィシャルドクター	坂口宇多彦
アシスタントディレクター	田嶋正晴	オフィシャルトレーナー	坂井忠晴
トーナメントコーディネーター	八田修孝	オフィシャルストリンガー	毛塚欣治
トーナメントレフェリー	小林あおい	プレーヤーズサービス	土屋明枝
アシスタントレフェリー	山崎直美	〃	小林恵美子



大会会長

横澤 規佐良

第13回軽井沢フューチャーズは、6月3日にダブルス決勝、4日にシングルス決勝を行い無事終了いたしました。優勝がシングルス高橋悠介、ダブルスは松井俊英／クリストファー・ルンカット組（インドネシア）が栄冠に輝きました。今回は上位のほとんどが日本人選手で占められ、多くの選手が世界への足がかりを掴むことができました。

大会の運営にご協力いただいた皆様に心から御礼申し上げます。とりわけ資金面において多大なご支援をいただいた一般財団法人軽井沢会、パトロン・サポーターの皆様、特別協賛いただきましたボルシェ・ジャパン様に心より御礼申し上げます。また、大会の進行にご協力いただいた審判、準決勝・決勝のボールパーソンをしていただいたチーム・ヒーロー、イラコテニスカレッジのジュニアの選手たちにも御礼申し上げます。

今年は4月11日の30センチの降雪によりコートコンディションが思わしくなく、とりわけ1～5番のコートが大会前半の試合に使用するには厳しい状態でした。使用できるコートが少ないため、選手の皆さんには日没寸前まで試合していただくなどご迷惑をおかけしました。お詫び申し上げます。それでも期間中は天候に恵まれ、決勝はメインコートで実施できました。週末には多くのギャラリーの方が観客席を埋め、若い選手たちが世界への足掛かりを掴みました。

しかしながら今年も日本で開催されるフューチャーズ大会は8大会に過ぎません。なかでも賞金総額2万5千ドル、優勝ポイント27の大会は「ボルシェ軽井沢フューチャーズ」のみで、これからもその歩みを止めるわけにはいかないと思います。

軽井沢・初夏の風物詩「若葉まつり」のイベントとしても広く認知された本大会は、さらなる継続を目指します。ローランギャロと同時期に同じサーフェスのクレーコートで行われる大会として、日本男子テニスの広い裾野を支えていくことになるでしょう。どうか今後も本大会を温かい目で見守り、育てていただけますよう宜しくお願い申し上げます。ありがとうございました。



2017年度の軽井沢フューチャーズ大会は、下記の皆さま方【パトロン(法人・個人1口50,000円以上)、サポーター(個人・1口10,000円以上)】の募金でトーナメントを運営致しました。本大会開催の趣旨にご理解をいただき、ご支援、ご協力をいただきましたこと、深く感謝申し上げます。

パトロン(法人)

一般財団法人 軽井沢会、ポルシェジャパン株式会社、株式会社ダンロップスポーツマーケティング(バボラ)、山九株式会社、株式会社虎屋、セイコーウオッチ株式会社、エノテカ株式会社、スポーツサンライズドットコム

パトロン(個人)

(敬称略・五十音順)

秋山 敬悟	太田 和彦	伍堂 英雄	武市 広治	松平 永治	横澤 規佐良
穴澤 彰一	岡橋 輝和	近藤 勇樹	坪川 宣隆	丸山 剛	吉井 栄
荒川 忠秀	金子 義明	坂倉 竹之助	寺田 稔	盛田 正明	
石橋 知子	川村 龍夫	笹沼 泰助	中村 公一	諸戸 清郎	
猪熊 研二	黒川 光博	柴田 三千夫	服部 真二	諸戸 節子	
江間 哲夫	畔柳 信雄	田口 恵一	堀場 雅彦	八木 良三	

サポーター

(敬称略・五十音順)

相澤 康晴	今田 早苗	越智 和夫	小林 啓文	武本 孝俊	西村 マリ江	皆川 勉
明石 康	今田 拓男	勝 恵美子	小宮 有二	田島 加代子	ハサウェイ 智恵美	壬生 基博
秋田 修廣	今村 幸一	勝 正恒	小柳 千代	田嶋 正晴	長谷川 英男	宮田 典男
秋田 正紀	井門 富美子	金井 敬子	西園寺 裕夫	立石 清二	秦 怜志	宮田 由美子
秋山 紀久子	岩江 秀和	金子 文子	斉藤 一男	館野 浩一	畠山 康	村岡 安次
浅井 有一郎	岩淵 元	金子 真理子	佐伯 俊道	館野 園子	波多野 明男	茂木 義三郎
浅石 佳克	植田 新太郎	亀山 厚也	境 要子	田中 真介	服部 秀生	望月 茂義
朝木 信晶	上原 兼宗	鴨下 泉	境 米夫	田中 秀雄	林 茂樹	森 稔詞
朝田 英太郎	魚谷 雅彦	茅 邦子	坂口 宇多彦	谷川 好一	林屋 昌太郎	諸戸 精孝
浅見 豊	内田 公夫	川岸 義道	酒谷 直彦	谷田 泰	原田 公敬	諸戸 典子
葦沢 龍人	梅澤 仁	川口 和秋	佐藤 節子	玉井 久男	原田 寿子	矢澤 猛
安積 貴士	梅沢 幹夫	川崎 次雄	佐藤 秀良	タマキ ヘンリー 日	原田 豊	安永 秀岳
阿部 龍樹	梅原 一也	川地 孝	佐藤 博	塚原 穰	樋口 博信	安永 良夫
阿部 パーシー 令	榎木 敏子	神原 直子	柴田 晴道	土橋 登志久	日比 悦子	柳原 香積
阿部 良一	江橋 治郎	岸本 駿二	渋井 久美子	土屋 宏	広瀬 満里	藪田 樹彩亜
天野 民男	蛭名 洋介	岸本 久子	島田 昭	津山 隆三	福田 加代子	山崎 直美
アラウディーン ニラーム	海老原 全	岸本 誠	白井 宏明	鶴 正登	福田 雅純	山崎 由真子
荒川 三秀	合瀬 武久	吉川 房子	白石 剛久	手島 和夫	藤井 道雄	山田 彰彦
有澤 三治	大久保 孝雄	木下 豊子	白幡 雄一	鉄屋 正夫	藤田 俊郎	山田 晶
有村 博之	太田 直子	木本 夏美	陣内 燎子	道面 朋久	藤浪 曄	山田 昇
安藤 恭子	大谷 隆俊	ギャリー ターナ	末續 佳子	徳川 恒孝	二川 宗一	山田 由美子
飯塚 脩	緒方 うらら	及能 茂道	菅原 邦彦	徳川 幸子	降旗 健人	山中 力
飯塚 知一	岡田 サツキ	倉光 哲	杉原 泰馬	栃木 一郎	細田 泰	山本 訓史
池浦 定彦	岡田 直子	栗宇 一樹	鈴木 光昭	富取 幸裕	堀田 正典	由比浜 恒三
池谷 正夫	岡橋 修	栗岡 威	須藤 芳枝	巴 康将	堀田 正篤	横川 浩
石井 栄一	岡村 繁	栗山 雅則	関根 直文	豊田 光一	堀田 幸夫	横澤 節子
石川 公子	岡本 敦	黒川 百合	千 憲司	内藤 清子	堀 和哉	吉井 冽
石川 誠一	小川 和宏	監物 直美	園田 明子	永井 素夫	眞上 俊樹	吉田 敬子
石川 隆一	冲永 真奈恵	呉 美憲	高橋 和子	長崎 眞知子	増岡 聡一郎	吉田 昌弘
石田 雅信	荻原 年	甲田 順子	高橋 甫	中里 博史	増岡 秀一	吉田 宗弘
磯部 修一	奥寺 節子	小島 宣明	高橋 寿江	長澤 俊彦	増岡 洋志	吉野 俊次
井田 栄一	奥畑 暢子	小菅 緑	高橋 浩子	中島 裕子	松岡 玲子	依田 正人
市川 雅洋	小倉 節子	小平 健	高橋 弘	中野 敬	松木 康夫	米田 祐子
伊東 恵美子	尾崎 進	小林 繁	高村 幹子	中野 正枝	松崎 為久	リー ケイ クムスン
伊藤 高嗣	押切 貴美子	小林 俊司	高山 信彦	中村 節雄	松平 朗	鷺田 典之
伊藤 春生	尾関 文代	小林 徹	田口 万里子	中村 吉人	美沢 房子	渡邊 奉昭
稲山 孝英	小田 忠信	小林 博	武内 香恵	永山 治	水田 浩	鰐淵 美恵子
井上 豊久	小田 康之	小林 美恵子	武田 彰	那波 るみ子	三井 祥子	
井上 政雄	尾台 正司	小林 美香	武村 元	西尾 茂之	三井 富美子	

まさに FUTURES! 次世代を牽引する 若手が大活躍

取材・文／井山夏生+小島宣明
撮影／諸戸清郎

そうとう昔の話になるが、全米オープンと全日本選手権の日程が重なっていた頃があった。全米オープンの決勝が終わってすぐに全日本が始まる。これは取材している側からするときつかった。同じテニスなのに、2つは別の競技にしか見えなかった。世界と日本のレベル差があまりにも大きかった。

いまは全仏オープンと軽井沢フューチャーズの日程が重なっている。そこで僕らが見ているのは同じテニスだ。もちろんレベル差はあるが、この先(フューチャーズ)に全仏がつながっていることを確実に感じる。それだけ日本男子選手の実力が上がったということだ。世界を目指すための登竜門としてフューチャーズ大会が大きな役割を果たしていることは間違いない。



13回目を迎えた軽井沢フューチャーズは、国内で開催されている8つのフューチャーズの中で唯一の2万5千ドル大会。他の7大会の優勝ポイントは18だが、軽井沢は27。これは選手たちにとって大きなモチベーションとなっている。

「世界への第一歩を踏み出す」という意味

で、今年の大会は興味深いものとなった。何と言っても参加選手の年齢が若い。大学1、2年の年齢にあたる18歳~19歳がこれだけ集まった大会(下記リスト参照)は史上初。そして、その若い連中が頼もしいほどの強さなのだ。

【18歳~19歳の本戦出場選手】

- 野口莉央(プロ) 1998. 12. 28 (Q)
- 今村昌倫(慶應義塾大学) 1998. 11. 23 (WC)
- 綿貫陽介(プロ) 1998. 4. 12
- 徳田廉大(プロ) 1998. 3. 29
- 正林知大(中央大学) 1998. 3. 5 (Q)
- 望月勇希(中央大学) 1997. 11. 23
- 高橋悠介(プロ) 1997. 10. 17
- 福田創楽(プロ) 1997. 10. 3
- 小林雅哉(早稲田大学) 1997. 9. 22
- 島袋将(早稲田大学) 1997. 7. 30
- 田代悠雅(プロ) 1997. 5. 11 (Q)
- 逸崎凱人(慶應義塾大学) 1997. 3. 31 (WC)

*若い順、Qは予選上がり、WCはワイルドカード

プロ野球には「松坂世代」という言葉があるが、スポーツ界では時として才能が塊でやってくる。日本のテニス界では女子の1994年組が軒並みランキング2桁に入り注目を集めている。男子の1997~1998年生まれ組も数年後には日本男子の先頭集団を走ることになることは間違いない。

この年代で先頭を走っているのが1997年5月22日生まれのサンティラン品。世界ランキングは172位ですでにフューチャーズより上のチャレンジャー大会を主戦場としている。軽井沢に集まった選手たちの中でいちばんの有名人は、昨年、史上2人目の高校生・全日

本チャンピオンとなった綿貫陽介(685位)だろう。その綿貫を1回戦で破ったのがワイルドカードで出場の逸崎凱人(1473位)。綿貫が逸崎に敗れたことを同世代の仲間たちも驚いていた。

今大会で注目されていたのは、春先のフューチャーズシリーズで54ポイントを獲得した第3シードの高橋悠介(339位)だ。現時点でこの世代の順番を付ければサンティラン→高橋ということになる。



準決勝に進出したのは第1シードの仁木拓人(304位)を降したノーシードの福田創楽(730位)、ほかに第5シードの今井慎太郎(524位)、第3シードの高橋、そして第6シードの徳田廉大(614位)。4人中3人が18~19歳。今井にしても1993年生まれの23歳。若い4人の優勝争いとなった。

この4選手の名前を聞いてピンと来た方はかなりのテニス通と言える。そう、今井、高橋、徳田の3人は、荏原SSC(荏原湘南スポーツセンター)育ち。高校も同じ湘南工科大付属。荏原SSCの辻雄馬コーチと一緒にツアーを回っている「同門」なのだ。

今井はインカレを制してプロ入り。高橋と徳田は高校を卒業後すぐにプロ入り。ともにプロとして2年目を迎えている。今井は「年齢は僕のほうが上ですが、プロとしての試合数や経験は高橋や徳田のほうが上。先輩、後輩と意識はまったくありません。実際、ランキングでは高橋は300番台で僕よりはるかに上。負けたくないと思っています」と言う。

高橋、徳田とともにフューチャーズを回っている辻コーチに軽井沢フューチャーズの印象





を聞いてみると、「この期間に国内で2万5千ドルの大会があるのは本当にありがたい。同じ週には中国とウズベキスタンでも2万5千ドルの大会が開催されていましたが、僕らはまったく迷うことなく軽井沢を選びました。海外の選手があまり来ていないのでチャンスもあると思っていました。まあ思い通りの展開になりましたが3人揃って残ったので、個別にコーチングできないという面もあります(笑)」と嬉しい悲鳴を上げていた。



上のブロックでは今井が福田を振り切った。今井の武器はフォアハンド。福田も警戒していたが、要所、要所で思い切った今井の回り込みフォアハンドを喰らって万事休す。6-4、6-3のスコアで今井が決勝に進んだ。一方の下のブロックでは高橋が強さを見つけた。サーブでは高橋を上回る徳田だが、これまでのフューチャーズでの対戦成績は高橋の3勝0敗。セットも落としていない。お互いのテニスを分り合っている展開の中で高橋が6-4、6-3で勝利。しかし、徳田にとって高橋の存在は大きい。「高橋に勝つ」という身近な目標が世界に通じているからだ。

決勝は高橋の圧勝だった。高橋も今井もお互いのテニスは知り尽くしている。今井は主導権を握ってフォアで打ち抜きたいが、高橋の総合力がそれを許さなかった。ストロークの落ちどころはラインぎりぎり、ボールの痕をアンパイアが確認に行くと見事にセーフ、高橋のショットは精度が高い。6-2、6-2のスコアは今の2人の差をあらわしていた。今井が今後その差を埋めるためにはジュニア時代から課題とされているバックハンドの強化が必要だろう。

優勝を決めた後の高橋の優勝スピーチは気が効いていた。へ〜、こんなスピーチができるんだと感心した。「今井選手は荏原SSCの先輩です。小さな頃から凄いいフォアハンドを打つ選手だと思っていたので勝って嬉しいです。昨年の大会では2回戦で負けてしまいましたが、今年は1週間、美しい自然の中でリラックスしてプレーすることができ、優勝することができました。将来は、賞金を稼いで、ボルシェを買って、軽井沢に遊びに来たいです」

今井に対する気遣いといい、スポンサーに対する配慮といい、100点満点のスピーチ。短い中スピーチでもこれだけのことを伝えられるのが高橋悠介というテニス選手。隙のないプレーと温かい人柄は、強くなればなるほどテニスファンを惹き付けることになるだろう。



ダブルス決勝は土曜日に行われ、松井俊英／クリストファー・ルンカット(インドネシア)と今井／仁木のトップ2シード対決だった。結果は第1シードの松井／ルンカットが第2シードの今井／仁木を7-5 6-2で下した。今大会の松井／ルンカットは、準決勝では昨年の全日本覇者、綿貫陽介／綿貫裕介の兄弟ペアを6-4 6-2で破っての決勝進出だった。松井とルンカットのコンビは、2015年シーズンにフューチャーズ大会を5度制しており、通算6勝目。ダブルスをメインにチャレンジャーを転戦している39歳の松井は、今シーズン初のダブルスタイトルとなった。

松井俊英「自分はダブルスを中心にプレーするようになったので、ランキングを100位 50位と上げていきたい」

クリストファー・ルンカット「ウィンブルドンに出場できるかもしれないので、この大会の優勝ポイントは非常に大きい」とスピーチした。



試合以外の雑感も記しておく。昨年同様、国際色豊かな審判団だった。タイからのビーさんは昨年に続き2度目の来軽、中国の蔡さんは初めての軽井沢でふたりとも次週は有明のフューチャーズだ。ビーさんは「東京では彼を寿司屋に連れて行く」と笑顔を覗かせた。紅一点、アルゼンチンから来たシャミラさんは「アジアに来たのは初めてだが、パーフェクトな運営に感心した」と。彼女は元プレーヤーでもある。リーダー格はルーマニアから来たルチアンさんで審判資格ブロンズバッジの所有者。「軽井沢の天気は自分の育ったブカレストに似ている。これまで日本で行ったところは、東京の有明と昭島、浜名湖、札幌、牧の原。年間28週は審判の活動をしている」という。

気になったので家庭のことを尋ねると「ワイフはいるけど、なかなか会えないね。日本にあと2週間いて次はベルギー、オーストリアと予定が入っている」両手を広げてみせた。試合が早く終わった水曜日、シャミラさん／太田和彦ディレクターvs.ルチアンさん／岡川恵美子審判のミックスダブルスが行われた。7-6でルチアン岡川組が勝ったのだが、ラウンジから観戦する選手も多く、夕方のコートに彼らの拍手が響いていた。



大会が始まる前、シングルス歴代優勝者を調べたら、二度優勝している選手がいないことに気づいた。今回のシードは上から仁木と関口周一で、それぞれ優勝経験がある。安定度には定評ある二人だ。しかし仁木はベスト8、関口は2回戦で敗退し、若者たちの波に飲み込まれた格好となった。軽井沢にはおなじみの二人だけに捲土重来を期待したい。また、週末には、入り口にボルシェ・カイエンが展示され、大会のゴージャス感も高まった。アンケートを記入すると、ボルシェの小皿がいただけたのも嬉しい。もちろん選手たちの副賞にもボルシェのロゴ入りウエアやキャップが準備されていたのは言うまでもない。



して満足するのではなく、予選を勝ち上がることを目標としています。これからポイントを積み上げていけば、最速で全米オープンの予選に間に合います。そこを目指してこれから頑張っていこうと考えています。

——辻コーチは「いまは目標通り順調に行っている」と仰っていましたが、もし、全米に間に合えばその目標を前倒しすることになりますね!

高橋 軽井沢から続く国内での3大会を終えたらチャレンジャーに挑戦するつもりです。いまの300位からあと100番ランキングを上げることが大変なのは十分わかっています。そこが一つの勝負です。

——この大会には同世代のライバルとも言える綿貫陽介選手も出場していました。また、18歳~19歳の若手10人が本戦入り。この中から抜け出すのが高橋選手だと期待しています。

高橋 綿貫選手が昨年全日本を取ったときは、実は僕も優勝しか考えていませんでした。僕は準々決勝で内山靖崇選手に敗れてしまいましたが、決勝では綿貫選手が勝つだろうと思っていました。それだけの勢いが綿貫選手にはありました。「先を越された」という感じでした。ここでは綿貫選手が1回戦で敗れて驚きましたが、そういったことが簡単に起こるのが男子テニスの厳しさです。自分のテニスを見失ったら取り戻すのが大変です。調子が良いときにどこまでもどん欲に戦っていく必要があると思っています。

——高橋選手の「自分のテニス」とはどんなテニスですか? 自己分析してください。

高橋 持ち味は展開力だと思っています。テクニク的にフォア、バックでの得手、不得手はないので、コートを広く使って、相手を振り回していくテニスを目指しています。課題は、フィジカル的には、もっとスピードとスタミナが必要だと思っています。また、メンタル的には、勝ちが見えたときに消極的になってミス待ちしてしまう場面があっていつも反省しています。フューチャーズレベルでは、今のテニスで通用しても、チャレンジャーレベル、さらに上のATPツアーレベルに行けば間違いなく通用しません。試合に勝つことも大切ですが、それよりもっと大切なのは「地力」をつけることだと思っています。

——お話を伺っているととても19歳に思えない冷静さを感じました。これからの活躍を期待しています。今度、軽井沢に来るときは、ぜひボルシェで来てくださいね! 今日はありがとうございました。



インタビュー 高橋悠介 「最速で全米オープン を視野にいられています」

取材・文 / 井山夏生+小島宣明 撮影 / 諸戸清郎

軽井沢フューチャーズを制した高橋悠介選手。これでフューチャーズ大会は5勝目。軽井沢での27ポイントを加算して最新ランキング(6.12)は296位。次代の日本テニス界を担うエース候補と言える。風薫るラウンジテラスでインタビューに答えてくれた。

——昨年、フューチャーズ2勝。そして今春のフューチャーズシリーズでも亜細亜、筑波と制して2勝。トータルで54ポイントを獲得。ここ(軽井沢)でも優勝と抜群の成績です。19歳で300位以内は凄いと思いますが、高橋選手自身は自分のポジション、ランキングについてどう感じているのですか?

高橋 ランキングについてはそこそこですが、勝っているのはアジア地域でのフューチャーズばかりです。レベルが高いヨーロッパで戦ったの300位とは意味が違います。実際、ヨーロッパの選手と戦ったときは「何でこいつが1000位なの?」という選手がゴロゴロいます。そういう意味でもいまのランキングが自分の実力に見合っているかどうかは半信半疑です。実力とランキングが釣り合っているかどうかは、これからの戦いで見極めていく必要があると思っています。

——これからの戦いというのは、チャレンジャーレベルの大会という意味ですね。

高橋 春先のフューチャーズでランキングが上がったので、その後に韓国で開催されているチャレンジャー2大会に挑戦したのですが、予選の1回戦負けでした。本戦に出ている選手の戦いを見ているとまだまだ差を感じるころがあります。また、添田豪選手とか伊藤竜馬選手と一緒に練習する機会も増えましたが、上で戦っている選手の意識の高さを見習うべきところですね。

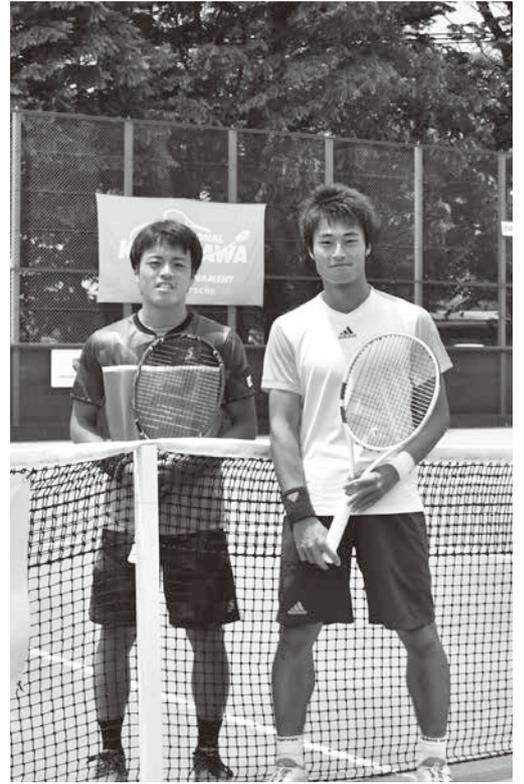
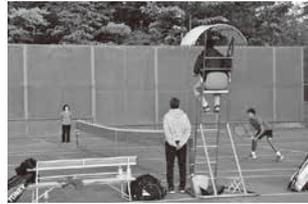
——とは言っても昨秋の豊田チャレンジャーでは、全仏オープンで錦織選手を追いつめた韓国の鄭現に勝っています!

高橋 鄭選手はケガからの復帰明けだったので、勝ったからといってうぬぼれてはいません。それでもケガ前はトップ50にいた選手ですから自信にはなりました。

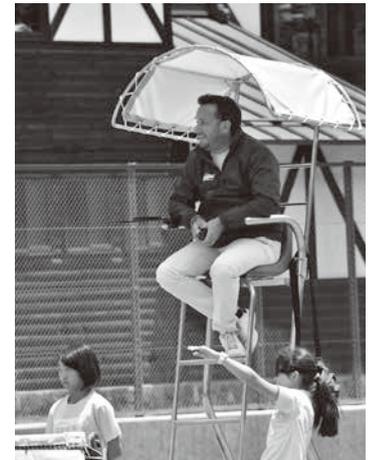
——辻雄馬コーチに聞くと、2017年の目標はランキング250位突破で、2018年の全豪オープン予選入りを目指したい、とのことでした。自信のほどは?

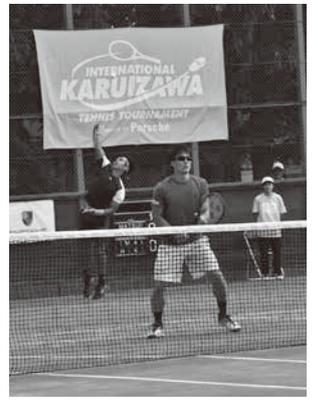
高橋 250位は絶対達成したい目標だと思っていますが、力が伴っていない250位だと意味がありません。グランドスラムの予選に出場





軽井沢の熱い9日間





Porsche Karuizawa Futures

ITF Men's Circuit

MS - SINGLES MAIN DRAW



Week of **29 MAY 2017** City, Country **Karuizawa JPN** Prize Money US\$ **25000** Tour. Key **M-FU-JPN-06A-2017** ITF Supervisor **Aoi Kobayashi**

St.	Rank	Cnty	Round 1	Round 2	Quarterfinals	Semifinals	Final
1	304	JPN	NIKI, Takuto [1]				
2	Q 1463	JPN	FURUTA, Ibuki	NIKI, Takuto [1] 6-2 6-2			
3	WC 1625	JPN	KOBAYASHI, Masaya		NIKI, Takuto [1] 6-2 6-3		
4	Q 1645	SUI	CASTELNUOVO, Luca	KOBAYASHI, Masaya 6-4 7-6(3)			
5	Q	JPN	SAKAI, Yuto			FUKUDA, Sora 3-6 6-4 6-3	
6	1020	JPN	ONOZAWA, Arata	SAKAI, Yuto 7-6(14) 7-5			
7	730	JPN	FUKUDA, Sora		FUKUDA, Sora 7-6(3) 6-3		
8	654	SUI	NIKLES, Johan [8]	FUKUDA, Sora 4-6 6-1 7-5			
9	486	JPN	TAKEUCHI, Kento [4]				IMAI, Shintaro [5] 6-4 6-3
10	701	JPN	OKAMURA, Issei	TAKEUCHI, Kento [4] 7-6(8) 6-3			
11	Q	JPN	MASABAYASHI, T		TAKEUCHI, Kento [4] 6-4 6-0		
12	Q 1411	JPN	TAKESHIMA, Shunrou	MASABAYASHI, T 6-1 1-6 6-4			
13	685	JPN	WATANUKI, Yosuke			IMAI, Shintaro [5] 6-3 6-4	
14	WC 1473	JPN	ITSUSAKI, Kaito	ITSUSAKI, Kaito 6-1 6-7(5) 6-1			
15	720	JPN	WATANUKI, Yusuke		IMAI, Shintaro [5] 3-6 6-1 6-3		
16	524	JPN	IMAI, Shintaro [5]	IMAI, Shintaro [5] 6-0 7-5			
17	638	AUS	FANCUTT, T [7]				TAKAHASHI, Y [3] 6-2 6-2
18	980	JPN	SHIMABUKURO, Sho	SHIMABUKURO, Sho 7-6(2) 6-4			
19	WC 2074	JPN	OKU, Hiromasa		SHIMABUKURO, Sho 7-6(3) 6-3		
20	757	TPE	WU, Tung-Lin	WU, Tung-Lin 6-1 6-2			
21	769	JPN	TANUMA, Ryota			TAKAHASHI, Y [3] 6-2 6-3	
22	Q 1433	JPN	NOGUCHI, Rio	NOGUCHI, Rio 6-3 7-5			
23	Q 1645	JPN	MATSUO, Yuki		TAKAHASHI, Y [3] 7-6(2) 6-2		
24	339	JPN	TAKAHASHI, Y [3]	TAKAHASHI, Y [3] 6-2 7-6(0)			
25	614	JPN	TOKUDA, Renta [6]				TAKAHASHI, Y [3] 6-4 6-3
26	WC	JPN	IMAMURA, Masamichi	TOKUDA, Renta [6] 6-4 6-0			
27	Q	JPN	TASHIRO, Yuga		TOKUDA, Renta [6] 6-4 6-3		
28	1227	JPN	SASAI, Masaki	SASAI, Masaki 6-1 6-4			
29	PR 1322	JPN	KISHI, Ryota			TOKUDA, Renta [6] 4-6 6-1 6-3	
30	718	JPN	KIKUCHI, Gengo	KIKUCHI, Gengo 6-7(4) 6-3 6-2			
31	1104	JPN	MOCHIZUKI, Yuki		KIKUCHI, Gengo 6-4 6-2		
32	317	JPN	SEKIGUCHI, S [2]	SEKIGUCHI, S [2] 6-3 6-4			

www.itftennis.com

	# Seeded Players	# Lucky Losers	Replacing	Draw date/time: 28 MAY 2017 13:35
	1 NIKI, Takuto			Last Direct Acceptance
	2 SEKIGUCHI, Shuichi			SAKAI, Yuto (JPN)
	3 TAKAHASHI, Yusuke			Player representatives
4 TAKEUCHI, Kento			Thomas FANCUTT	Signature
5 IMAI, Shintaro			Sho SHIMABUKURO	
6 TOKUDA, Renta				Aoi Kobayashi
7 FANCUTT, Thomas				
8 NIKLES, Johan				
	# Protected Ranking: Name			
	1 KISHI, Ryota			



Porsche Karuizawa Futures

ITF Men's Circuit

MD - DOUBLES MAIN DRAW



Week of **29 MAY 2017** City, Country **Karuizawa, JPN** Prize Money US\$ **25000** Tour. Key **M-FU-JPN-06A-2017** ITF Supervisor **Aoi Kobayashi**

St.	Rank	Cnty	Round 1	Quarterfinals	Semifinals	Final
1	328	JPN INA	MATSUI, Toshihide [1] RUNGKAT, Christopher	MATSUI, Toshihide [1] RUNGKAT, Christopher		
2	WC	JPN JPN	HORIUCHI, Ryusuke SHIMIZU, Keigo	6-1 6-1	MATSUI, Toshihide [1] RUNGKAT, Christopher	
3	3206	SUI SUI	CASTELNUOVO, Luca NIKLES, Johan	CASTELNUOVO, Luca NIKLES, Johan	6-2 7-5	
4	WC 2854	JPN JPN	NOGUCHI, Rio SUMIZAWA, Daisuke	6-1 7-6(3)		
5	1235	JPN JPN	OKAMURA, Issei [4] TAKEUCHI, Kento			MATSUI, Toshihide [1] RUNGKAT, Christopher
6	1382	JPN JPN	WATANUKI, Yosuke WATANUKI, Yusuke	6-4 6-3		
7	2271	JPN AUS	SEKIGUCHI, Shuichi VERRYTH, Mark		WATANUKI, Yosuke WATANUKI, Yusuke	
8	2004	JPN JPN	KIKUCHI, Genqo TAKESHIMA, Shunrou	6-1 5-7 [10-6]	6-4 6-7(8) [10-6]	
9	2270	JPN JPN	TAKAHASHI, Yusuke TOKUDA, Renta			MATSUI, Toshihide [1] RUNGKAT, Christopher
10	WC	JPN JPN	IMAMURA, Masamichi YAMASAKI, Eiji	TAKAHASHI, Yusuke TOKUDA, Renta		
11	2103	JPN JPN	FUKUDA, Sora ONOZAWA, Arata	6-3 7-6(5)	FUKUDA, Sora ONOZAWA, Arata	
12	997	JPN JPN	NAGAO, Katsuki [3] OKU, Hiromasa	FUKUDA, Sora ONOZAWA, Arata	6-2 7-5	
13	2736	JPN TPE	TANUMA, Ryota WU, Tung-Lin			IMAI, Shintaro [2] NIKI, Takuto
14	2653	JPN JPN	KOBAYASHI, Masaya SHIMABUKURO, Sho	KOBAYASHI, Masaya SHIMABUKURO, Sho	7-5 6-3	
15	2454	JPN KOR	FUKUDA, Masahiro HAN, Sung Min		IMAI, Shintaro [2] NIKI, Takuto	
16	887	JPN JPN	IMAI, Shintaro [2] NIKI, Takuto	6-1 6-2	7-5 6-4	

www.itftennis.com	
	# Seeded Players 1 MATSUI, Toshihide RUNGKAT, Christopher 2 IMAI, Shintaro NIKI, Takuto 3 NAGAO, Katsuki OKU, Hiromasa 4 OKAMURA, Issei TAKEUCHI, Kento
	# Alternates Replacing
	# Protected Ranking: Name
	Draw date/time: 28 MAY 2017 13:27 Last Direct Acceptance FUKUDA, M (JPN)+HAN, S (KOR) Player representatives Thomas FANCUTT Signature Aoi Kobayashi

Porsche Karuizawa Futures

ITF Men's Circuit

MS - SINGLES QUALIFYING



Week of **29 MAY 2017** City, Country **Karuizawa JPN** Prize Money US\$ **25000** Tour. Key **M-FU-JPN-06A-2017** ITF Supervisor **Aoi Kobayashi**

St.	Rank	Cnty	Round 1	Finals	Qualifiers
1	1376	JPN	FUJII, Shinta [1]	FUJII, Shinta [1]	
2		JPN	NODA, Tatsuriki	6-1 6-1	MASABAYASHI, Tomohiro
3		JPN	MASABAYASHI, Tomohiro	MASABAYASHI, Tomohiro	2-6 6-4 6-2
4		JPN	MIYAMOTO, Taisei	6-3 7-5	
5	1411	JPN	TAKESHIMA, Shunrou [2]	TAKESHIMA, Shunrou [2]	
6		JPN	KUBO, Takahiro	6-0 6-1	TAKESHIMA, Shunrou [2]
7		JPN	NAKAMURA, Yuki	NAKAMURA, Yuki	5-7 7-6(6) 6-2
8		JPN	SAKAMOTO, Terutaka	6-2 6-1	
9	1433	JPN	NOGUCHI, Rio [3]	NOGUCHI, Rio [3]	
10		JPN	ASAKURA, Hideo	6-1 6-0	NOGUCHI, Rio [3]
11	WC	JPN	HORIKIRI, Hiroki	HORIKIRI, Hiroki	6-3 6-2
12		JPN	SHIMIZU, Kazuki	4-6 6-3 6-4	
13	1463	JPN	FURUTA, Ibuki [4]	FURUTA, Ibuki [4]	
14		JPN	KAI, Naoto	6-2 6-0	FURUTA, Ibuki [4]
15		JPN	FUKUDA, Masahiro	TANAKA, yunosuke	4-6 6-4 6-4
16		JPN	TANAKA, yunosuke	6-1 6-3	
17	1499	JPN	SHIRAFUJI, Naru [5]	SHIRAFUJI, Naru [5]	
18		JPN	TASHIRO, Yuga	6-4 1-6 6-4	TASHIRO, Yuga
19		JPN	INUI, Yuichiro	SUMIZAWA, Daisuke	6-1 6-1
20		JPN	SUMIZAWA, Daisuke	6-2 6-3	
21	1529	JPN	WATANUKI, Keisuke [6]	WATANUKI, Keisuke [6]	
22		KOR	HAN, Sung Min	6-4 6-0	SAKAI, Yuto
23		JPN	HORIUCHI, Ryusuke	SAKAI, Yuto	7-6(7) 7-6(4)
24		JPN	SAKAI, Yuto	6-3 6-2	
25	1645	SUI	CASTELNUOVO, Luca [7]	CASTELNUOVO, Luca [7]	
26		AUS	VERRYTH, Mark	6-3 6-2	CASTELNUOVO, Luca [7]
27		AUS	BARCLAY, David	7-5 6-1	
28	1990	JPN	TAGASHIRA, Kento [10]	TAGASHIRA, Kento [10]	
29	1645	JPN	MATSUO, Yuki [8]	MATSUO, Yuki [8]	
30		JPN	SHIMIZU, Keigo	7-6(3) 5-7 6-1	MATSUO, Yuki [8]
31	WC	JPN	SAITO, Shoma	OSAFUNE, Masaki [9]	7-6(5) 6-2
32	1755	JPN	OSAFUNE, Masaki [9]	6-7(4) 6-1 6-3	

	# Seeded Players 1 FUJII, Shinta 2 TAKESHIMA, Shunrou 3 NOGUCHI, Rio 4 FURUTA, Ibuki 5 SHIRAFUJI, Naru 6 WATANUKI, Keisuke 7 CASTELNUOVO, Luca 8 MATSUO, Yuki	9 OSAFUNE, Masaki 10 TAGASHIRA, Kento	# Alternates Replacing	Draw date/time: 26 MAY 2017 18:27 Last Direct Acceptance SAKAMOTO, Terutaka (JPN) Player representatives Naoto KAI Masahiro FUKUDA Signature Aoi Kobayashi
	# Protected Ranking: Name			

Porsche Karuizawa Futures



ITF Men's Circuit

2017 TOURNAMENT REPORT AND EVALUATION

Week of	City, Country	Prize Money USD	Tournament Key	ITF Supervisor
29 May 2017	Karuizawa, Japan	25000	M-FU-JPN-06A-2017	Aoi Kobayashi

Page 1(3)

DISTRIBUTION	
COPY SENT/GIVEN TO	<input checked="" type="checkbox"/> Nat'l TA/Circuit Organiser <input checked="" type="checkbox"/> Local Organiser
Remarks	*

EVENT DATA						
TITLE AND LOCATION	Full Tournament title Porsche Karuizawa Futures		City Karuizawa	Country Japan		
PRIZE MONEY	Amount USD 25000	Paid in [Currency] USD	Off. Exch. rate	Tax deductions 10.21%&20.42%	Free Hospitality offered No	
ENTRY FEES & FINES	Entry fee, Qual USD40		Handling of On-site fines deduction N/A	Handling of Outstanding fines Cashier and myself		
FACT SHEET	Content, complete information, Availability Complete information available on ITF and tournament websites					
MATCH DAYS	Singles Qual. Sat-Sun	Singles Main Mon-Sun	Doubles Main. Mon-Sat	Deviation from sanctioned dates No		
PLAYING TIMES	Qualifying 10:00-18:30	Main Draw 10:00-19:10	Semifinals 10:30-16:20	Finals 11:00-12:40	Evening sessions, Day(s) No	
ENTRY PROCEDURES	Any entry procedure, ranking or other related problems No					
PREVIOUS WEEK	Any player or scheduling problems from previous week No					
FOLLOWING WEEK	Any player or scheduling problems for following week (delayed finals, etc.) No					
Remarks	*Due to a poor condition only a few courts were playable during the qualifying, and the qualifying matches had to be played over 3 days, with the main draw matches overlapping on Monday.					

VENUE, COURTS AND BALLS							Ratings: 5 highest
CLUB, STADIUM	Club, Stadium name Karuizawakai Tennis Club				<input type="checkbox"/> Indoors <input checked="" type="checkbox"/> Outdoors		
SHOW COURTS	Type of surface Clay	Number 2	Court Quality (1-5) 2	Maintenance (1-5) 2	Equipment (1-5) 5	Seating capacity 70	
OTHER MATCH COURTS	Type of surface Clay	Number 2	Court Quality (1-5) 3	Maintenance (1-5) 3	Equipment (1-5) 5	Seating capacity 70	
PRACTICE COURTS	Surface Clay	Number 2	Court Quality (1-5) 2	Maintenance (1-5) 3	Equipment (1-5) 5	Availability (1-5) 4	
ARTIFICIAL LIGHTS	Used/Not used No	Show Courts, lux	Other Courts, lux	Pract. courts, lux	Rules requirements met <input type="checkbox"/> Yes <input type="checkbox"/> No <input checked="" type="checkbox"/> N/A		
COURT APPEARANCE	General appearance Presentable		Sponsor banners Yes		Backdrops No	Rating (1-5) 4	
BACK-UP FACILITIES	Indoor courts available in case of rain No		Indoor used No	Playing conditions			Rating (1-5)
TENNIS BALLS	Brand name Babolat French Open		Quality (1-5) 5	Pressurised Yes	Manuf. country Thailand	ITF approved <input checked="" type="checkbox"/> Yes	
BALL CHANGE	Ball Change (Number), Qualifying 11/13 (4)		Ball Change (Number), Main Draw 7/9 (4)		Rules requirements met <input checked="" type="checkbox"/> Yes <input type="checkbox"/> No		
PRACTICE BALLS	New/Used balls New&used	Number/Day Minimum 4	Deposit taken Yes JPY1,000		Rules requirements met <input checked="" type="checkbox"/> Yes <input type="checkbox"/> No		
Remarks	(CU chairs, player seats, back drops, court separations, singles sticks, centremarks, scoreboards, artificial lights, balls, etc) *A private tennis club offered 10 match courts which were built in two rows, five each without court separations. Alternate courts were used for main draw matches as the distance between courts was less than 3m. Stands between two rows of courts. The condition of courts was poor - the surface was dry but wet underneath. Thin dirt made the court very slippery. Needed to breath.						

Porsche Karuizawa Futures



ITF Men's Circuit

2017 TOURNAMENT REPORT AND EVALUATION

Week of	City, Country	Prize Money USD	Tournament Key	ITF Supervisor
29 May 2017	Karuizawa, Japan	25000	M-FU-JPN-06A-2017	Aoi Kobayashi

Page 2(3)

TOURNAMENT ORGANISATION, OFFICIALS AND STAFF					
TOURNAMENT DIRECTOR	Name	Kazuhiko Ota		Organisation	National TA Administrator
				Karuizawakai Tennis Club	N/A
ITF SUPERVISOR	Name	Aoi Kobayashi		Country	Certification
				JPN	Silver Referee
END-OF-WEEK REFEREE	Name			Country	Certification
CHAIR UMPIRES	No. International	No. White Badges	No. National	No. Umpires total	Rules requirements met
	1	5	None	6	<input checked="" type="checkbox"/> Yes <input type="checkbox"/> No
LINE UMPIRES, BALL KIDS	Line Umpires: Requirements met		Quality	Ball Kids: Requirements met	Quality
	Yes, 5 on Finals		Very good	Yes: 5 on Finals	Good
ITF MINIMUM FEES	Min. Fees paid to Designate Officials	Confirmed with Officials		Confirmed with Tournament Director	
	<input checked="" type="checkbox"/> Yes <input type="checkbox"/> No	<input checked="" type="checkbox"/> Yes <input type="checkbox"/> No		<input checked="" type="checkbox"/> Yes <input type="checkbox"/> No	
TOURNAMENT DOCTOR	Name	Dr.Utahiko Sakaguchi		Knowl. of English	Speciality
				Not tested	G.P
PHYSIOTHERAPIST	Name	Tadahiro Sakai		Knowl. of English	Speciality
				Beginner	SMT
				On-site/On-call	Req. met
				On-site/On-call	<input checked="" type="checkbox"/> Yes
				On-Site	<input checked="" type="checkbox"/> Yes
Remarks (Pre-event briefings, training, level of National Chair Umpires, attitude towards players and fellow officials/staff, coordination, etc)					
*Six Chair Umpires worked throughout the week as a team and called lines on Finals. They also helped the ground people make the courts playable. A very good team work. SMT was good.					

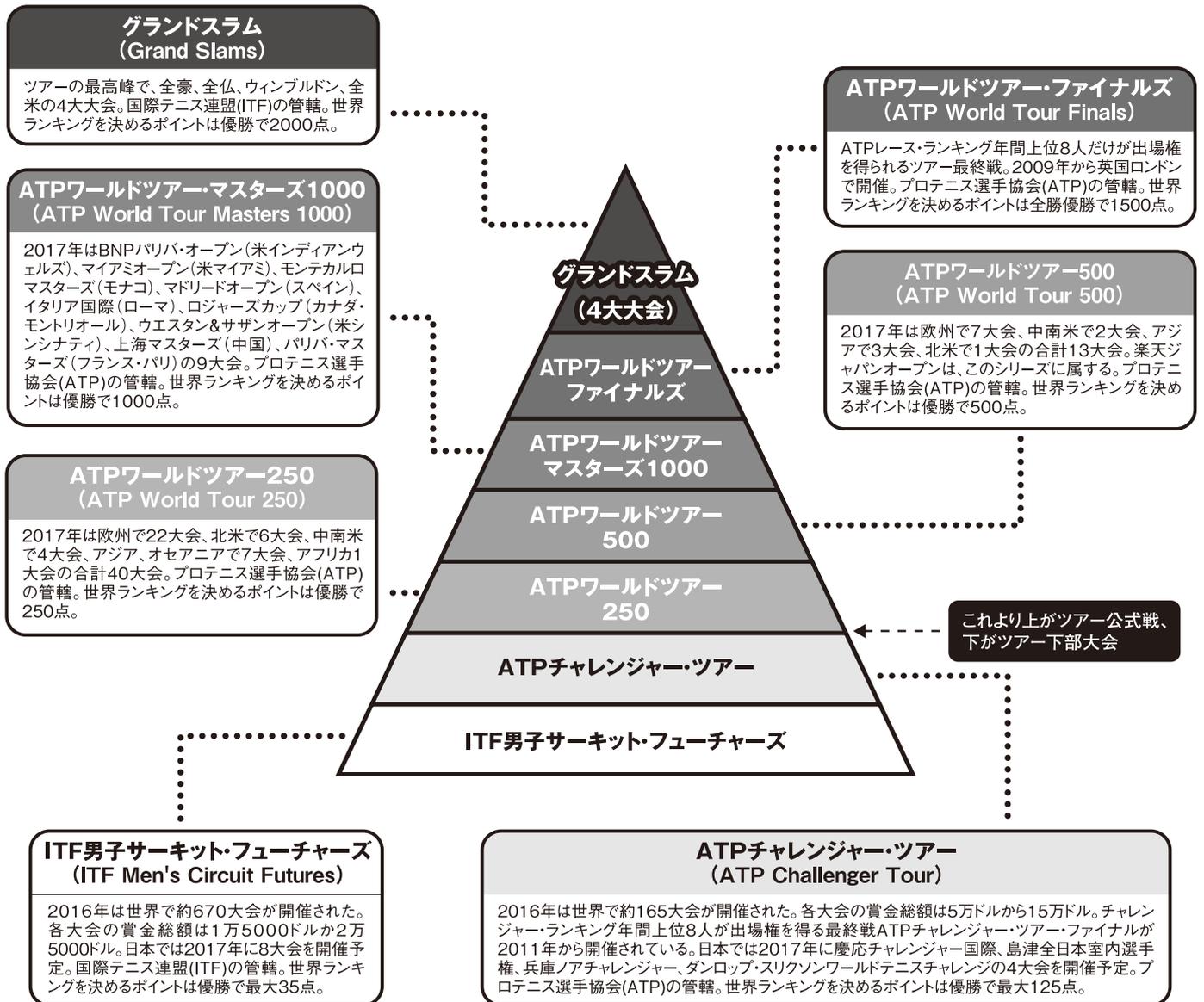
ON-SITE FACILITIES AND ORGANISATION						Ratings: 5 highest
REFEREE'S OFFICE	Room		Desk & equipment		Location, overlooking courts, etc.	
	Shared		Desk, chair, printer		Clubhouse	
COMMUNICATION	Int'l phone	Int'l fax	Computer	Copy machine	Walkie talkies	Rating (1-5)
			Yes	Yes		
OFFICE INTERNET CONNECTION	Cabled high-speed	Wireless / WiFi	Quality of connection			Rating (1-5)
		Yes	Strong and stable			5
TOURNAMENT DESK	Service		Staff		Knowl. of English	Rating (1-5)
	Practice courts/balls		staffed all day		average	4
Remarks						
*Clubhouse office was shared with TD and Tournament Desk. Communication over the radio was difficult at times as there was static noise and voices were not clearly heard.						

LIVE SCORING / LIVE STREAMING					
LIVE SCORING	Provided	For Draws	Technology	If 3G, signal strength and reliability	
	Yes	Qual All round	3G	Strong and reliable	
LIVE STREAMING	Provided	For Draws	30-seconds delay	Provided by	If other, please provide name:
	No				
Remarks					
*Delayed 10 Qualifying 1R matches(out of 16) were played on Monday, and live scoring was used.					

SECURITY AND INTEGRITY ARRANGEMENTS						
ACCREDITATION	Accreditation provided for all players			Accreditation provided for all coaches		
	<input type="checkbox"/> Main Draw	<input type="checkbox"/> Qualifying	<input checked="" type="checkbox"/> No	<input type="checkbox"/> Main Draw	<input type="checkbox"/> Qualifying	<input checked="" type="checkbox"/> No
ENCLOSURE	Did the site have a fully enclosed perimeter			Did the perimeter have security guards		
	<input type="checkbox"/> Yes	<input checked="" type="checkbox"/> No		<input type="checkbox"/> Yes	<input checked="" type="checkbox"/> No	

PLAYER FACILITIES AND SERVICES						Ratings: 5 highest
PLAYER INTERNET CONNECTION	Cabled high-speed	Wireless / WiFi	Computer	Printer	Other	Rating (1-5)
	No	Yes	No	No	No	4
HOTELS, QUALITY	Two hotels. Modern, in walking distance, free wi-fi.					5
PLAYER LOUNGE	Upstairs of Clubhouse, balcony overlooking courts. Coffee, fruits, snacks.					5
ON-SITE MEALS	No restaurant on venue. Convenient store and cafés within 100m					4
GYM & MASSAGE	Massage available on site.					4
ENTERTAINMENT, ETC						
ON-COURT SERVICE	Unlimited bottled water and bananas					5
STRINGING	Babolat stringers on site from sign-in. \$18 with own strings					5

2017年ATPワールドツアー(男子)の仕組み



※年齢制限(Age Limitation) / 14歳未満の選手は、すべてのプロ大会に出場できない。
ATP管轄の大会には、14歳は最多8大会、15歳は最多12大会に出場できる。16歳以上になると大会数の制限はない

■国際テニス連盟(International Tennis Federation = ITF)

1913年に12カ国で設立されたテニスの国際統括団体。当初は国際ローンテニス連盟の名称だったが、1977年にローンという単語を外し現在の名称となった。テニスの普及と発展、基本ルールなどを統括する。2017年時点で加盟数は211カ国。会長は2015年からDavid Haggerty(USA)。大会ではグランドスラム、オリンピック、デビスカップ、フェドカップ、男女プロサーキット、ジュニア世界ツアー、車いすテニスツアー、シニアツアー、ビーチテニスなどを管轄。

■プロテニス選手協会(the Association of Tennis Professionals = ATP)

1972年に設立された男子プロテニスの選手団体。会長は2014年からChris Kermode(GBR)。1973年にコンピューター・ランキング制度を導入。ATPランキングとして、各大会のエントリーやシードなどに採用されている。世界ランキングとは、このATPランキングを指す。男子ツアーは1970年にGrand Prix(グランプリ)として開始。ATPは1990年からATPワールドツアーとして男子世界ツアーを単独で運営統括している。2017年は31カ国で62大会を開催予定。

◆デビスカップ(Davis Cup)

1年をかけて世界最強国を決める男子国別対抗戦。1900年に米英の間で始まった。2017年の参加数は134カ国。2016年優勝はアルゼンチン。最高峰が世界グループ16カ国で、その下に3地域のグループがある。毎年、入れ替え戦を行う。日本は2017年世界グループで1回戦敗退。国際テニス連盟(ITF)の管轄。

